

# 同志社国文学

第 18 号

南波 浩教授退職記念号

送別の辞	松下 貞 三 ( 1 )
モノ・ガタリ 構造定型	廣 川 勝 美 ( 2 )
源氏物語作中和歌の一機能	広 田 収 ( 23 )
——須磨卷「八百よろづ神の歌」をめぐって——	
<hr/>	
[視点] 奄美の「歌掛き」	土 橋 寛 ( 34 )
<hr/>	
巫女「小町」覚書	明 川 忠 夫 ( 37 )
かいま見とゆかり	橋 本 昌 代 ( 44 )
——源氏物語の一視点——	
紫式部越前への旅	久保田 孝 夫 ( 54 )
——紫式部集をめぐって——	
紅梅・竹河巻と橋姫物語試論	小 島 繁 一 ( 68 )
『思女集』論	広 岡 曜 子 ( 81 )
——もの思ふ女の独詠——	
彙 報	( 93 )

同志社大学国文学会